

話題レポート

笑顔と成長を育む、認定こども園開園



9月1日、表郷こども園開園記念式典が行われ、園児による歌とダンスも披露されました。同園は、公立として初となる認定こども園で、質の高い幼児教育と保育を一体的に行うほか、栄養バランスの取れた温かい給食も提供します。

白河に集う、県立博物館の優品の数々



9月5日、小峰城歴史館で特別企画展「優品が語るふくしまと白河ー福島県立博物館移動展2026ー」が始まりました。県立博物館収蔵品の中でも、県内各地や白河にゆかりの考古・歴史・民俗資料、美術工芸品の優品が11月8日まで展示されています。

地域の防災力強化へ、防災資機材を交付



9月6日、関辺郷渡自主防災会への防災資機材交付式が行われました。宝くじの受託事業収入を財源に行う自治総合センターコミュニティ助成事業を活用したもので、発電機やリアカーなど、緊急時に役立つ防災資機材が交付されました。

小中学生のアイデア輝く市発明展



9月11日、市発明展表彰式が行われました。79点が出品され、市長賞には郷月澗さん（五箇小6年）の「ペットボトルで水を大切に!! 防災手洗い装置」が選ばれました。



▲市長賞の作品

話題レポート

学生ボランティアと科学を学ぶ夏休み



8月17日、白五小で地域学校協働活動事業として、科学イベント「夏のサイエンス」が行われました。県内の大学生や高校生のボランティアが、地域コーディネーターと協力し、実験の実演や体験ブースなどで、児童が科学に親しむ場を提供しました。

図書館で聴覚障がいへの理解を深める



8月30日、市立図書館りぶらんで「デフ×ミーツ×ティーンズ〜目と手でWAになるワークショップ〜」が開催され、東京2025デフリンピック出場の越前田喜選手（西郷村出身）のトークライブや、手話体験、好きなものを語る読書会が行われました。

ページを広げて、地域の魅力を発見！



8月18日、しらかわ観光ステーションで『たびえほん』の完成記念セレモニーが行われました。この本は、しかけ絵本を取り入れた全国初の観光ガイドブックで「白河ー奥会津エリア」の認知度向上、観光誘客を目的に制作されました。

「ビャッコイ」をイメージした新名物誕生

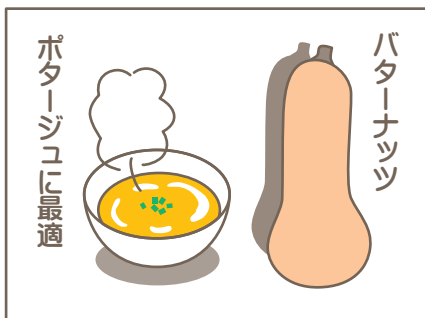
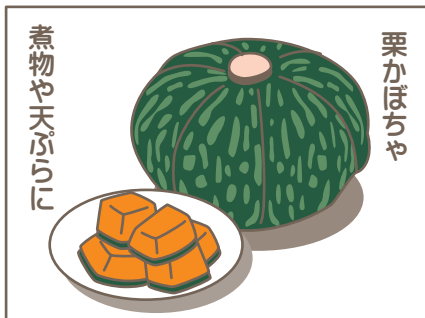


8月31日「びゃっこいラーメン」の完成披露・試食会が開催されました。このラーメンは、表郷の水生植物「ビャッコイ」が国の天然記念物に指定されるよう答申を受けたことを記念し、表郷商工会と地元飲食店「大仙」さんが連携し開発したものです。

ぼんこのころこ

作 本町かずこ

かぼちゃ



どのかぼちゃもうんまそ〜だごと〜！

SNAP SHOT

ケネディ先生

エマ先生



英語指導助手着任あいさつ
8月18日／市役所本庁舎



市町村対抗福島県
軟式野球・ソフトボール
大会白河市チーム結団式
8月24日／市本庁舎



コロコロ企画室 小林浩一副編集長

コロコロコミック連携事業
プロに教わる！マンガ教室
9月5日／市立図書館りぶらん



早稲田大学 津軽三味線愛好会
三津巴 白河公演
9月6日／コミネス大ホール

100歳おめでとうございます

小山 静子さん（寺小路） 大正15年8月25日生まれ

小沼 ヨシミさん（大信隈戸） 大正15年9月12日生まれ